

修了生の活躍事例

企業実習付きコース

ポリテクセンター – 受講の決め手とやりがいある訓練

前職はホールスタッフとして働いていましたが、機械加工技術者として就職を希望し、ハローワークでの職業相談を受けました。窓口の担当者からポリテクセンターを紹介され、機械加工技術の習得を目標にしているNC機械技術科（企業実習付き）コースを受講しました。

ポリテクセンター関西に通所して、はじめて汎用機械、NC機械に触れ、慣れるまで失敗もありましたが、カリキュラムが進んで行くうちに様々な技能・技術を幅広く学ぶ事ができ、訓練中は充実し、やりがいのある期間でした。

企業実習で技術・技能が習得できました。

ポリテクセンターの訓練では、機械加工技術者として就職に就くことを目標とし、機械製図・汎用旋盤・フライス作業・NC旋盤作業・マシニングセンタ作業で実践的な技術・技能を学びました。企業実習では、ポリテクセンターの訓練以上に緊張・神経を使いましたが、現場を知ることができ、さらに磨きをかけることによってより実践的な技術・技能が習得できました。

この実習後、縁あって実習先の佐藤精機株式会社に就職しましたが、現場を事前に行き知ることができたので、職場にすぐに馴染めました。

佐藤精機株式会社

木全 慎太郎 さん (29)

[⇒前職：サービス業(正規)]

NC機械技術科
(6か月訓練 企業実習付き)

令和 2年 11月 入所
令和 3年 4月 修了



一貫した金型製作を目標に頑張りたいと思っています。

現在弊社では、硝子瓶用金型を企画段階から参画し、最新のCAD・CAMシステムを使い意匠設計から実務設計、NCデータまでトータルに設計業務を行っている企業です。現在NC旋盤で金型を切削していますが、将来は、一貫した金型製作を目標に頑張っていきたいと思っています。

全くの未経験からでも訓練を受けてキャリアが開けました。実践的で、就職に強いポリテクセンターを受講して良かったです。

就職先企業での活躍

木全慎太郎さんの業務

硝子瓶用金型の製造工程を担当しています。金型の主要となる部品をNC旋盤を使用して切削しています。

最終の仕上げでは、100分の1mmの精度で金型部品を製作し、そこには妥協は一切許されない部品です。設計図と照合し完全な部品の切削を心がけています。



佐藤精機株式会社 (大阪府高槻市)

長年に渡るノウハウの蓄積を基に企画段階から参画し、必要となる一つ一つの要素をさまざまな角度から検討し、最新のCAD・CAMシステムを使い意匠設計から実務設計、NCデータまでトータルに設計業務を行っている。

(製品例)

硝子瓶用金型・設計製作・容器

採用者の声 常務取締役 村山和夫 様

企業実習付きコースは、いい制度だと思います。1カ月間その人物を見ることができる。そして採用が決める。これらもどんどん利用したいと思います。弊社の採用のポイントは“やる気”です。技術も高いに越したことはありませんが、本人にここで働く意欲があるかどうかです。また、まじめで素直なところが見受けられたので採用を決めました。

